

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000201
事業所名	グループホーム一色

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会・老人会に加入し、入居者は地域の敬老会にも招待されている。隣の喫茶店はなじみの店であり、また地域の人から農作物のお裾分けもいただいている。学区の子供たちは、祭りの獅子舞でホームに寄ってくれる。去年目標達成計画で掲げた「地域への参加」のため、管理者は自転車で行ける範囲のコンビニ・薬局などあいさつ回りをした。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	町内会長・民生委員、家族・地域包括職員・区役所職員・スタッフをメンバーとして、年6回の開催が確認された。会議では入居者の現状・行事報告・意見交換が行われ、その議事録は職員に公開されている。去年目標達成計画で「地域行事への参加を増やす」と定め、その手始めとして、薬局・コンビニ等、地域の店舗等にあいさつ回りをした。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	「生活保護担当者と相談・連絡しており、施設の状況・ケアサービスの取組を伝えアドバイスをもらい協力関係構築に向け努力している」と語る。月に二度以上区役所・支所を訪れ、情報交換が行われている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会はないが、ホーム便りは毎月発行され、各家族に届けられている。家族からも「ホームの様子がよくわかり、とても安心できる」と好評である。訪問時または電話・手紙・メールで家族の意向を確認している。担当制を採用しているが、管理者に要望を伝える家族が多い	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	○	×	×	×	○			